



災害に備えて、今できることを！～学校とご家庭で育む防災意識～

今年の夏は、日本各地で発生した猛烈な集中豪雨や大きな地震など、自然災害の猛威を改めて思い知らされる夏となりました。被災された方々の厳しい状況を目にするたび、胸が痛む思いです。幸いにも、この伊勢市では大きな被害はありませんでしたが、こうした災害を「対岸の火事」とせず、常に「自分事」として捉え、日常から備えておくことが何より大切です。



保護者の皆様には、夏休みの「防災バッグ」の準備に温かいご協力をいただき、心より感謝申し上げます。2学期が始まると、子どもたちは大切そうにバッグを抱えて登校してきました。「中には何を入れたの？」と尋ねてみると、「私は水が一番大事だと思ったから、ペットボトルを入れたよ！」「お腹がすいたのために、乾パンを入れたよ！」と、嬉しそうに教えてくれました。夏休みの間、ご家庭で「いざという時に何が必要か」をご家族で真剣に話し合ってくださった様子がひしひしと伝わってきました。現在、持参したバッグは各教室のロッカーやフックなど、すぐに持ち出せる場所に備え付けてあります。

これまでのPTA委員会において、「子どもたちが持ってきたバッグの中身を交流し合うことで、さらに親子で防災意識を高めていけると素晴らしいですね」という素敵なアイデアが出されました。そこで、11月14日（土）の土曜授業にて、各学級の授業参観に続き、「親子防災教室」を開催することとなりました。大切な子どもたちの命と安全を守るため、学校・家庭・PTAが一体となって防災への理解を深める機会にしたいと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

～親子防災教室のお知らせ～

日 時	令和8年11月14日（土）11:10～12:10（3限目の授業参観後に実施）
会 場	体育館
対 象	全校児童・全保護者・地域の方
内 容	防災バッグの交流、避難所での「共助」についての講話、防災食配布など予定

子どもたちの笑顔を守るために～「学校いじめ防止基本方針」改訂のお知らせ～



子どもたちが毎日安心して笑顔で学校生活を送れること―。これは私たち教職員の願いであり、保護者の皆様の願い、そして何より子どもたち自身の切なる願いです。そのためにも、いじめは絶対に防がなければならない重要な課題です。

本校では少人数校ならではの強みを生かし、日頃から子どもたち一人ひとりの表情や変化をきめ細かく見守っています。少しでも気にかかる様子があれば、教職員間で迅速に情報を共有し、保護者の皆様とも密に連携をとりながら対応を行っております。

一方で、万が一いじめが発生した際にも組織として迅速かつ適切に対応できるよう、本校では「学校いじめ防止基本方針」を定めています。この度、現在の本校の組織体制や実情により即した形で、より実効性の高いものとなるよう「学校いじめ防止基本方針」の改訂（一部変更）を行いました。

改訂した基本方針につきましては、本日より学校ホームページに掲載しております。保護者の皆様にもぜひ一度お目通しいただき、学校と家庭が手を取り合って子どもたちを見守っていければ幸いです。お時間がございましたら、ぜひご覧ください。

以下のURLかQRコードをスキャンしていただくとご覧いただけます。

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~higasioizu-e/>

